法政大学学術機関リポジトリ
HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2025-07-04

<資料紹介>辻保治コレクション一覧(2) : 近江絹糸紡績労働組合資料

谷合, 佳代子 / 南雲, 智映 / 島西, 智輝 / 下久保, 恵子 / 梅崎, 修

(出版者 / Publisher)
法政大学キャリアデザイン学会
(雑誌名 / Journal or Publication Title)
生涯学習とキャリアデザイン : 法政大学キャリアデザイン学会紀要 = Lifelong learning and career studies
(巻 / Volume)
15
(号 / Number)
1
(開始ページ / Start Page)
43
(終了ページ / End Page)
52
(発行年 / Year)
2017-11

〈資料紹介〉

辻保治コレクション一覧（2）
―近江絹糸紡績労働組合資料―

法政大学キャリアデザイン学部教授　梅崎　修
東洋大学経済学部教授　島西　智輝
東海学園大学経営学部准教授　南雲　智映
エル・ライブラリー館長　谷合佳代子
伊丹市職員　下久保恵子

1　はじめに

本稿は、1998年に大阪社会運動協会（社運協）に寄贈された労働史資料（辻コレクション）の一覧を公開する。本資料は、梅崎・島西・南雲・谷合・下久保（2015）で紹介している資料コレクションに新たに追加されたものである。

前稿とやや重複するが、ここで今一度本資料の概要と資料的価値を確認しておこう。寄贈した故・辻保治氏（1935～1998年）は、近江絹糸の人権争議で同社彦根工場において中心的な役割を果たした人物である。近江絹糸人権争議は、1950年代の日本を代表する労働争議であり、労働組合の結成からはじまり、長期ストによる勝利を得ている。三島由紀夫が執筆した『絹と明察』（講談社、1964）は、近江絹糸人権争議がモデルとなっている。このように、近江絹糸人権争議は記憶に残る華々しい争議であったが、先行研究は上野（2009）などにとどまり、研究は進んでいない。

こうした研究状況のなか、島西・梅崎・下久保・谷合・南雲（2014）は、本資料入手の経緯を説明し、関連する先行研究を整理した上で、本資料の位置づけを検討した。特に、労働者の表現活動・文化活動の実態、それらと職場闘争との関係などを分析可能であることを示した。続いて、梅崎・島西・南雲・谷合・下久保（2015）において、島西・梅崎・下久保・谷合・南雲（2014）では紙幅の関係で掲載できなかった資料一覧を公開した。

さらに、島西・下久保・谷合・梅崎・南雲（2014）において、人権争議後の近江絹糸紡績労働組合を事例として、文化活動と職場闘争の関係について検討した。同労組では労働者の日常の不満・要求を文字にする「らくがき運動」という文化活動を基礎として職場闘争が組織化されたが、職場闘争を企業全体の労働運動として展開するには至らなかったことを明らかにした。

なお、本資料の整理に加えて、我々は、2011年から近江絹糸人権争議のオーラルヒストリープロジェクトを開始し、『近江絹糸人権争議オーラルヒストリー（1）』（科研費報告書、2013）、『近江絹糸人権争議オーラルヒストリー（2）中村幸男オーラルヒストリー』（同上、2013）をまとめた。これらの口述資料は、冊子体でも閲覧できるが、「労働史オーラルヒストリープロジェクト」のウェブサイトで映像と対照させながら閲覧することも可能である[1)]。

上記の作業と研究の実施と並行して、我々は谷合と下久保を中心にさらなる資料の探索と収集を

進め、本稿で紹介する追加資料の整理を行った。その内容の詳細は次節に譲るが、労働組合ニュースが過半を占めている。前回公開の資料と合わせて利用することで、近江絹糸人権争議や近江絹糸労組について、より多面的な視点から研究を行うことができるだろう。我々も引き続き辻コレクションと近江絹糸オーラルヒストリーを利用した研究を進めていく計画であるが、幅広い歴史研究者がこれらを利用することを期待したい。

2　辻コレクション（追加分）の概要

今回紹介する追加分のコレクションは文献資料のみであり、総数は833点である。複数部存在する資料があるため、719件となる。資料の内訳は、（A）近江絹糸紡績株式会社発行のもの59件（72点）、（B）近江絹糸労働組合発行のもの613件（704点）、（C）労働組合・地域サークルなど近江絹糸労使以外の主体が発行したもの46件（56点）、（D）草稿・メモなど辻氏個人の創作関係資料1件（1点）である。目録の資料番号のアルファベットは、上記の分類を示している。719件（833点）のうち、27件（29点）は、前回掲載資料の複本であるが、別資料として今回の目録に掲載している。

原則的には1件（逐次刊行物の場合1号）を1書誌としたが、概ね5件以上存在する逐次刊行物については、1タイトルを1書誌として表示した。タイトル表示とした際の責任表示については、記載のない資料や変遷している資料が含まれる場合は省略している。

今回の追加資料には、近江絹糸労働組合の組合ニュースである『本部情報』【B659】336件（377点）のほか、彦根支部の組合ニュースであった『彦根情報』『ひこねじょうほう』『近江絹糸彦根情報』『近絹労組彦根情報』【B609-B654】46件（53点）が含まれている。

『本部情報』の発行期間は1955年～1961年と長期にわたり、時期によっては日に数回という頻度で発行されているため、人権争議終了後、組合確立期から企業危機、組合分裂に至る激動の時期を解明する貴重な資料である。また、先にあげた『本部情報』とは別に、組合が分裂に向かう時期に反主流派として活動した「再建派」が発行主体となった『本部情報』【B608】が8件（11点）存在している。その他にも、組合の闘争方針を巡って対立・分裂した両派のチラシ、資料類も多い。

追加資料についてもう1点特筆すべきは、新賃金体系確立闘争に関する資料が多数含まれていることである。この闘争は、1956年に①年齢給を重点にした、最低生活を保障する賃金体系を②26歳で結婚できる賃金体系を③定期昇給制度を含めた賃金体系を、の三原則を打ち出して取り組まれ、目標とした26歳（勤続11年）で標準1万2千円の賃金体系を実現した。資料には、賃金体系、賃金表を明示した組合本部案、会社案、職場討議資料等が含まれ、当時の中規模の紡績企業での賃金の実態が明らかとなる貴重な資料である。

なお、地域文芸関係資料としては、前回目録でも一部掲載した彦根の地域文芸サークル誌『熔岩』【C495-C513】について、新たに19件（27点）を採録した。うち1件（1点）は前回掲載資料の

表1　目録採取規則

項　目	説　　明
資料番号	資料1点ずつに付した固有の番号、アルファベットはA=近江絹糸紡績株式会社発行物、B=近江絹糸労組発行物、C=近江絹糸以外の主体による発行物、D=辻保治個人作成物、を表す。資料解説のタイトル等の後ろに【B143】というように付記した。
資料種別	逐次刊行物のうち、表紙のあるものを「雑誌」、ないものは「新聞」とした。他のものは、表紙のあるものを「図書」または「冊子」、表紙のないものは「文書」とした。
タイトル	表紙→裏表紙→奥付の優先順で採取し、これらの情報源に別表現がある場合は詳細目録に記載した。
責任表示	責任表示の範囲は、著者、編者、編纂者、編集者、編集人を含む。職場新聞については題字欄から、図書・雑誌については表紙→裏表紙→奥付の優先順で採取し、これらの情報源に別表現がある場合は、詳細目録に記載した。なお、組合関係のビラ・議決書で本文中に責任者名等がある場合は、責任者名等を責任表示に記載し、発行人は空欄とした。
発行人	発行者が個人名のときのみ記載。発行者が団体の場合は出版者に記載し、団体・個人が併記されている場合は、団体を発行者、個人を発行人に記載した。
出版者	表紙→裏表紙→奥付の優先順で採取し、これらの情報源に別表現がある場合は詳細目録へ記載した。団体が発行している場合は、発行人には記載せず、全てこちらに記載した。

（出所）筆者（谷合、下久保）作成。

複本である。

資料の目録採取規則は表1に示したとおりである。目録採取規則は、梅崎・島西・南雲・谷合・下久保(2015)から改訂されている。紙幅の関係上、詳細な書誌情報および注記については省略せざるを得なかったため、上述したウェブサイトで公開する予定の詳細目録を参照されたい。コレクションはいずれも作成から60年近くを経た資料であり、手書きで謄写印刷されたものも多い。これらは紙の酸化による劣化が激しいため、関西大学経済・政治研究所「大阪の社会労働運動と政治経済研究班」によって資料のデジタル化が行われている。とはいえ、原資料の修復と保全は今後の大きな課題である。

【謝辞】本稿は、科学研究費基盤研究（C）「労働争議の「主体」形成と文化に関する歴史的研究―近江絹糸人権争議の検討」（16K04104）の成果の一部である。また、資料目録作成にあたっては、エル・ライブラリー資料整理ボランティアの森井雅人氏にご協力いただいた。ここに記して感謝申し上げる。

3　資料目録一覧

資料番号	資料種別	タイトル：副タイトル	号数・回次 ／ 版	責任表示	発行人	出版者	出版年月日
A19	文書	就業規則				近江絹糸紡績株式会社彦根工場	[1950]
A20	文書	就業規則				近江絹糸紡績株式会社彦根工場	[1956]
A21	新聞	近江絹絲	143号			近江絹絲紡績株式会社彦根工場福利課	1953.12.5
A22	新聞	近江絹絲				近江絹絲紡績株式会社厚生福利課	1954.4.20
A23-A49	新聞	近江絹絲紡績社報 28件	復刊2号-復刊60号 号外3件あり・欠号あり			近江絹絲紡績株式会社(別記:近江絹絲紡績株式会社本社)	1957.10.16-1962.9.1
A50-A66, A75	雑誌	婦人近江:近江絹絲紡績社内報 17件	第2号-第47号 欠号あり			近江絹絲紡績株式会社	1958.12.15-1962.9.1
A67-A74	新聞	湖城の友:近江絹絲紡績彦根工場報 8件	第2号-第24号 欠号あり			近江絹絲紡績㈱彦根工場(別記:近江絹絲彦根工場)	1960.2.10-1962.4.15
A76	文書	中労委交渉経過					
A77	文書	アンケートについてお願い				労務課	1959.2.20
B382	文書	第一回職場代議員会議事録				近江絹糸紡績労働組合彦根支部	1955.7.31
B383	文書	第五回職場代議員会議事録				近江絹糸紡績労働組合彦根支部	1955.11.28
B384	文書	第一回一時金要求貫徹蹶起大会 第六回職場代議員会議事録				近江絹糸紡績労働組合彦根支部	1955.12.5 1955.12.18
B385	文書	第七回職場代議員会議事録				近江絹糸紡績労働組合彦根支部	1956.1.22
B386	文書	臨時職場代議員会　第八回職場代議員会議事録				近江絹糸紡績労働組合彦根支部	1956.2.6 1986.2.27
B387	文書	第十回職場代議員会議事録				近江絹糸紡績労働組合彦根支部	1956.4.23
B388	冊子	第一回職場代議員会議事録				近江絹糸紡績労働組合彦根支部	1956.6.24
B389	冊子	第二回職場代議員会議事録				近江絹糸紡績労働組合彦根支部	1956.7.22
B390	冊子	第三回職場代議員会議事録				近江絹糸紡績労働組合彦根支部	1956.9.2
B391	冊子	第四回職場代議員会議事録				近江絹糸紡績労働組合彦根支部	1956.9.30
B392	冊子	第五回職場代議員会議事録				近江絹糸紡績労働組合彦根支部	1956.11.11
B393	冊子	第六回職場代議員会議事録				近江絹糸紡績労働組合彦根支部	1956.12.16
B394	冊子	第七回職場代議員会議事録				近江絹糸紡績労働組合彦根支部	1957.1.27
B395	冊子	第八回職場代議員会議事録				近江絹糸紡績労働組合彦根支部	1957.2.24
B396	冊子	第九回職場代議員会議事録				近江絹糸紡績労働組合彦根支部	1957.3.24
B397	冊子	第十回職場代議員会議事録				近江絹糸紡績労働組合彦根支部	1957.4.28
B400	文書	第一回職場代議員会報告書				[近江絹糸紡績労働組合彦根支部]	1956.6.24
B401	文書	第二回職場代議員会報告書				近江絹糸紡績労働組合彦根支部	1956..7.22
B402	文書	第三回職場代議員会報告書				近江絹糸紡績労働組合彦根支部	1956.9.2
B403	文書	第四回職場代議員会報告書				近江絹糸紡績労働組合彦根支部	1956.9.30
B404	文書	第五回職場代議員会報告書				近江絹糸紡績労働組合彦根支部	1956.11.11
B405	文書	第六回職場代議員会報告書				近江絹糸紡績労働組合彦根支部	1956.12.16
B406	文書	第八回職場代議員会報告書				近江絹糸紡績労働組合彦根支部	1957.2.24
B407	文書	第九回職場代議員会報告書				近江絹糸紡績労働組合彦根支部	1957.3.24
B408	文書	第一回職場代議員会報告書				近江絹糸紡績労働組合彦根支部	1957.7.14
B409	文書	第二回職場代議員会報告書				[近江絹糸紡績労働組合彦根支部]	[1957.8.25]
B410	文書	彦根支部役員組織表					

資料番号	資料種別	タイトル：副タイトル	号数・回次 ／ 版	責任表示	発行人	出版者	出版年月日
B411	文書	参院選挙の討議参考資料					
B412	文書	今次参議院選についての訴え				参院選対委員会	
B413	文書	一時金会社回答0．九ケ月					1956.6
B414	文書	会計中間報告書					
B415	文書	職場要求解決一覧表					
B416	文書	全労協利用に関する件					
B417	文書	[伝達事項 晒練洗場男子切換について等]					
B420	文書	賃金体系の大衆討議の手びき					1956.6.7
B421	冊子	賃金とは何か				近江絹糸紡績労働組合調査部	
B422	冊子	賃金はどのように変ってきたか				近江絹糸紡績労働組合調査部	
B423	冊子	代表的賃金体系の紹介				近江絹糸紡績労働組合調査部	
B424	冊子	新賃金体系調査部案				近江絹糸紡績労働組合調査部	1956.4.19
B425	文書	現行賃金状況				近江絹糸紡績労働組合調査部	1956.3.20
B426	文書	賃金起草委員会報告書				近江絹糸紡績労働組合調査部	1956.3.29
B427	文書	賃体情報	第五号			近江絹糸労働組合	[1956]
B428	冊子	賃金体系本部案:中央委員会議案				近江絹糸紡績労働組合	[1956]
B429	文書	みんなの討議の中から定昇規定改正要求をつくりましょう：大衆討議資料					[1956]
B430	文書	賃金体系討議資料				近江絹糸紡績労働組合	[1956]
B431	文書	年齢別・勤続別人員並に本給					
B432	冊子	安い給料と賃金と娘たちと若者と				彦根教文部	[1956]
B433	冊子	操短について：参考資料（職場討議資料）ついて				近江絹絲紡績労働組合教育文化部	1955.6.3
B434	冊子	テキスト:職場通信講座				近江絹糸彦根支部教宣部	
B435	雑誌	むぎ	創刊号			近江絹糸労組彦根支部	1958.12.24
B436	雑誌	むぎ	Ⅱ			麦文芸集団	1959.2.15
B437	雑誌	むぎ	Ⅲ			麦文芸集団	
B438	雑誌	ひの木	N1				7月5日
B439	雑誌	ひの木	NO.2			近江絹糸彦根支部製綿A番 文芸グループひの木会	1957.11.30
B440	雑誌	ひのき	3	森山つぐえ			1958.4.30
B441	雑誌	いしころ	1	井上八重子		近絹彦根文芸集団	1958.4.8
B442	雑誌	いしころ	2	井上八重子		近絹彦根文芸集団	1958.5.18
B443	雑誌	いしころ	3			近絹彦根文芸集団	1958.7.18
B444	雑誌	いしころ	4			近絹彦根文芸集団	1958.12.14
B445	雑誌	いしころ	5	菅国枝		近絹彦根文芸集団	
B446	冊子	悩み多きことオサッシいたす				彦根教文生活文化班	
B447	冊子	うたごえ				近江絹糸労組彦根支部教宣部	
B448	冊子	みんなでうたいましょう				近絹彦根支部　うたごえ班	
B449	雑誌	レール	創刊号			近江絹糸労組彦根支部レールの会	1958.7.15
B450	冊子	私の手:-7月15日「詩のはなし」から		近江労組彦根支部教文部　文化班		近江労組彦根支部教文部　文化班	
B451	雑誌	らくがき	NO.3			近江絹糸彦根支部教文部	11月9日
B452	新聞	教文ニュース　ラクガキ特集	NO.1	ラクガキ班 編集印刷		彦根教文	1956.5.25
B453	新聞	教文ニュース				彦根教文	1956.11.15
B454	冊子	ラクガキ運動のために		ラクガキ班編集		彦根支部教文部	1956.9.9
B455	新聞	ひろば	第1号	中山ミキ	中山ミキ		1957.10.18
B456	新聞	朝刊　みそしる	第1号	坂之上庄子編集		近江絹糸アマチュアガリクラブ	1957.10.18
B457	新聞	つどい	創刊号	編集責任者・増原重夫	発行責任者・辻保治	近絹彦根支部教文部ラクガキ事務局	1957.2.20
B458	新聞	つどい	第2号	編集責任者・増原重夫	発行責任者・辻保治	近絹労組彦根支部教文部	1957.4.25
B459	文書	第四回活動家討論集会のまとめ		執筆責任者・辻保治　編集責任者・白石道夫	発行責任者・朝倉克己	近絹労組彦根支部	1957.4.5

資料番号	資料種別	タイトル：副タイトル	号数・回次 ／ 版	責任表示	発行人	出版者	出版年月日
B460-B465	雑誌	トロッコ 6件	1-7 欠号あり			近江絹糸労組彦根支部トロッコ文芸集団(別記:近江絹糸紡績労働組合彦根支部,近江絹糸労組彦根支部トロッコ文芸グループ)	1958.5.11-1959.11.3
B466	雑誌	道	創刊号	編集兼発行人:上山三吉			1960.3.20
B467	雑誌	道	2号	編集兼発行人:上山三吉			1960.6.26
B469-B472	雑誌	和光 5件	第一号-第五号	編輯発行人:森和一		近江絹糸紡績彦根労働組合教育文化部	1954.2.15-1954..4.20
B473	雑誌	暁起	第二号	編集　木沢勇		近江絹糸紡績労働組合彦根支部	1954.10.10
B474	雑誌	あけぼの	第二号	編集責任者:福田尚 編集者：男女寄文化部		近江絹糸彦根工場自治会	1955.6.26
B468-B483	新聞	暁の鐘:近絹労組彦根支部機関紙　9件	第14号(1956.6.27)-第27号(復刊号)(1958.12.15), 第4号(1960.11.4),第4号(1961.1.1),			近江絹糸紡績労働組合彦根支部	1956.6.27-1961..4.28
B484	新聞	わたぼこの中で:近江絹糸彦根職場通信	12		発行責任者上山三吉		1962.9.1
B485	新聞	わたぼこの中で:近江絹糸彦根職場通信	13号		発行責任者上山三吉		1962.9.20
B486	冊子	[合理化と斗う人々]					
B487	メモ	[詩についてのアンケート回答]					
B488	文書	賃金小委員会のまとめ				近江絹絲紡績労働組合	[1956]
B489	文書	[男子寮女子寮要求項目]					
B490	文書	厚生施設小委員会報告					
B491	文書	一晒練洗場男子切換について					[1956]
B492	文書	示達　晒練洗場男子切換について					[1956]
B492	文書	晒練洗場男子切替について		彦根支部			[1956]
B493	文書	彦根工場災害統計					[1956]
B494	文書	[健康保険のあらまし、彦根支部の状況]					[1956]
B495	文書	健康保険組合彦根支部昭和31年度収支決算等について					1957.4.26
B496	冊子	討論集会テキスト					[1956]
B497	文書	今后の活動方針活動方針及スケジュール					[1956]
B498	文書	通達:支部斗争委員　職場斗争委員殿　支斗長					
B499	文書	中央委員会における問題点					[1956]
B500	文書	職場代議員アンケート集計表					
B501	文書	職場代議員アンケート自由意見集計					
B502	メモ	[代議員会記録]					[1956]
B503	文書	当面の斗いの進め方					
B504	文書	服装の歴史について:みんなで話し合いましょう				近江絹絲労働組合教育文化部	[1955-1956]
B505	新聞	[タイトルなし(1-4p落丁)]					[1956]
B506	文書	声明文:新日本新聞に関して					[1957]
B507	文書	なぜ高松は		副支部長立候補　高松克己 現在責任者　本部情宣副部長下村宏二			[1957]
B508	文書	私たちはどんなことでも知る権利があるし、発言し、討論をしなければならない					[1957]
B509	文書	[再建派、情勢分析、政策等]					[1957]
B510	文書	執行部六名の声明文について					[1957]
B511	文書	夏川不信任、企業防衛斗争その后の経過					[1957]
B512	冊子	報告書:石川前労務課長解雇に関する調査報告				近江絹絲紡績労働組合石川問題調査委員会	1957.12.6
B513	文書	共同デスク		白石道夫	高松克己	近江労組彦根支部	[1957]
B514	文書	[再建案受入れ賛成署名用紙]		副支部長:高松克己　会計　西河新平　執行委員　菊池完　佐藤進　辻保治　太田伝一郎　白石道夫			[1957.12.27]

資料番号	資料種別	タイトル：副タイトル	号数・回次 ／ 版	責任表示	発行人	出版者	出版年月日
B515	文書	臨時大会開催要求は組合員の権利です!!					[1958.1.20]
B516	文書	[川平が女子組合員等にリンチ!!]				近江絹糸絲労働組合再建派	[1958]
B517	冊子	ひとりひとりの要求で話し合おう				近江絹糸絲労働組合彦根支部再建派	1958.4.14
B518	メモ	[らくがき、職場新聞話合い記録]					1958.4.14
B519	冊子	″問題は起きている!!胸をはって飛び込もう″:集会の報告と方向					[1959]
B520	冊子	日本繊維産業の収奪について					1961.3.20
B521	文書	生産手当の組合案					
B522	新聞	自治会情報	NO.9				[1956.7.5]
B523	新聞	自治会情報	NO.16			近江彦根工場女子寮自治会総務部	1956.11.24
B524	新聞	自治会ニュース	NO.6			近江彦根工場女寄自治会総務部	1957.7.5
B525	新聞	自治会ニュース				近江彦根工場女寄自治会総務部	1957.11.5
B526	文書	アンケート集約				女寄自治会	1957.12.13
B527	文書	[寄宿舎における夏期対策及び福利厚生改善について申し込み]					
B528	文書	冬期対策申入事項					
B529	文書	会長リコール(不信任署名)の経過について				彦根工場男子寮自治会	1957.1.23
B530	文書	要求事項				全國繊維産業労働組合同盟近江絹絲紡績労働組合	[1954]
B531	文書	組合世論調査					1954.9.10
B532	文書	速報:会社実施時期をゆずらず団体交渉本日(三十日)も継続	NO4				
B533	文書	当面の操短問題					[1955]
B534	文書	冬季対策等について団交					
B535	文書	近江絹糸絲紡績労働組合労金運営委員会規定					[1955]
B536	文書	参議院議員選挙について(要綱)					[1956]
B537	文書	参議院議員選挙をかえりみて				近江絹絲紡績労働組合彦根支部参議院選挙対策委員会　委員長　朝倉克己	[1956]
B538	文書	賃金体系職場討議参考資料				彦根支部調査部	[1956]
B539	文書	[給料表]					
B540	文書	晒練問題(男子切換)解決の為の新しい方針					[1956]
B541	文書	職場代議員各位				職場要求小委員会	1956.9.12
B542	文書	教宣内報についてアンケート					[1956]
B543	文書	夏期一時金の配分案を討議して下さい					1957
B544	文書	第三回中斗決定(十一月七日～九日)					
B545	文書	出勤向上クイズ募集					
B546	文書	運動会に関する件					
B547	文書	支部体育大会組合表					
B548	文書	近江高、研究生問題を緊急執行委員会で集約					
B550	文書	急報					[1957]
B551	文書	最近の情勢					1957.12.20
B552	文書	一企業防衛の斗い[生活を守るために]					[1957]
B553	文書	夏川=谷口工場長の組合の分裂策動を粉砕しよう。					[1957.11.16]
B554	文書	現在の情勢と組合の方針:企業防衛斗争を勝つために					[1957.11.21]
B555	文書	再建派?(反本部派)の署名運動を解剖する				近江絹糸紡績労働組合彦根支部	[1958]
B556	文書	支部一般報告					[1958]
B557	文書	彦根支部会計報告書				近江絹糸労働組合彦根支部	[1958]
B558	文書	第四回職場代議員会報告書				近江絹糸労組彦根支部	1959.8.9
B560	文書	御あいさつ				近江絹絲労働組合彦根支部　支部長朝倉克己	1954.6.17
B561	文書	御父兄の皆様え				全繊同盟近江絹糸紡績労働組合	1954.7.12

資料番号	資料種別	タイトル：副タイトル	号数・回次 ／ 版	責任表示	発行人	出版者	出版年月日
B562	文書	市民の皆様へ近江絹絲の実情を訴えます				近江絹糸紡績労働組合 組合長 渡辺三郎	1957.8.22
B563	文書	御家庭の皆様へ:私たちは会社と生活を守るため頑張っています				近江絹糸紡績労働組合 組合長 渡辺三郎	1957.9.5
B564	文書	御家庭のみなさまへ				近江絹糸紡績労働組合 彦根支部 支部長 朝倉克己	1957.9.6
B565	文書	全繊中斗情報:近絹争議特報	NO.9			全国繊維産業労働組合同盟 中央闘争委員会教宣部 近江絹糸労組 中斗教宣部	1957.10.14
B566-B577	新聞	近絹争議特報 12件	NO.17(1957.10.28)-NO.33(1958.3.24),号外1件,巻次欠資料5件,欠番あり,			全繊同盟中斗本部 近絹労組中斗本部 教宣部	[1957.10.28-1958..3.24]
B580	冊子	①本部方針の欠カン②われわれの方針		高松克己 辻保治 太田伝一郎 菊池完 佐藤進 白石道夫			1957.11.18
B581	文書	組合は何を目標に斗っているのか、何もかも出たらめだ!!					
B582	文書	みなさんに訴える					1957.12
B583	文書	再建の熱意を臨時大会要求署名運動へ結集しよう				近江絹絲紡績労働組合 再建派	[1958.1]
B584	文書	再建派は斗いを推進させる為に本部はは現状をよく知る為に				彦根支部再建派	[1958]
B585	文書	いまの斗いはあまりにも疑問が多すぎる:五条件をつきつけるだけでは解決しない					[1958]
B586	文書	大会宣言				近江絹糸労働組合第二回臨時単一大会	1958.2.28
B587	文書	再建派資料:本部や全繊はなぜ再建派に対してデマ宣伝や弾圧をやるのか①	NO.5			近江絹糸労組再建派	[1958]
B588	文書	最近の情勢と私たちの考え方					1958.4
B589	文書	近江絹絲の企業防衛斗争について市民の皆様の御協力をお願いします				近江絹絲紡績労働組合 彦根支部再建派一同	[1958]
B590	文書	大垣の仲間を救おう:とりあいず千円を送付				彦根再建派	
B591-B594	新聞	ひこねじょうほう:再建派ニュース(別記:彦根再建派ニュース) 4件	NO.8(1958.2.19),巻次欠資料3件あり			彦根支部情宣部	[1958.2.]
B595	新聞	再建派ニュース					[1958.2]
B596	新聞	大垣情報	特別号			近江絹糸紡績労働組合 大垣支部教宣部	1957.10.9
B597	新聞	大垣情報	NO.2特別号			近江絹糸紡績労働組合 大垣支部教宣部	1957.10.28
B598	新聞	大垣情報				近江絹糸紡績労働組合 大垣支部教宣部	[1957]
B599	新聞	大垣情報				近江絹糸紡績労働組合 大垣支部教宣部	1958.2.18
B600	新聞	再建派ニュース				近労津支部	[1958.2.13]
B601	文書	市民のみなさんに訴えます!				近江絹糸労働組合津支部有志	[1958]
B602	新聞	岸和田情報					1957.12.20
B603	新聞	再建派ニュース	NO.9			富士宮支部(近労)再建派	1958.3.14
B604	新聞	再建派ニュース	NO.12			近絹労組再建派(富士宮)	1958.3.19
B605	新聞	再建派ニュース	NO.13			近絹労組再建派(富士宮)	1958.3.19
B606	新聞	再建派ニュース	NO.14			(再建派)富士宮支部	1958.3.26
B607	文書	中斗情報				近江絹糸労組教宣部	[1958.3.3]
B608	新聞	本部情報 8件	2-13 巻次欠資料1件あり、欠号あり			(再建派)近江絹絲労組教宣部	1958.3.8-1958..4.16
B609-B654	新聞	近江絹糸彦根情報(別記:近絹労組彦根情報,ひこねじょうほう,彦根情報)46件	NO.45(1955.8.17)-NO.88(1956.3.2), NO13(1956.8.8)-NO.40(1957.3.14), NO.1(11.19)-NO.42(1957.4.14),			彦根支部情宣部(別記:近江絹糸労働組合彦根支部教宣部)	[1955.8.17-1962..3.20]
B655	新聞	近江絹糸教育情報	NO.63			彦根支部情宣部	1955.9.14
B656	新聞	近江絹糸教育情報	NO.59			彦根支部情宣部	1955.9.24
B657	新聞	本部の動き	NO.2			近江絹絲紡績労働組合 情報宣伝部	1955.5.26
B658	新聞	暁の鐘:近絹労組彦根支部機関紙	第14号	編集人 太田伝一郎	発行人 朝倉克己	近江絹糸紡績労働組合 彦根支部	1961.6.27

資料番号	資料種別	タイトル：副タイトル	号数・回次 ／ 版	責任表示	発行人	出版者	出版年月日
B549-B659	新聞	本部情報 336件	79(1955.5.4)-448(1958.4.18), 3(1958.11.16)-119(1960.6.7), 1(1960.6.17)-38(1960.11.16), 1(1961.1.16)-27(1961.5.22) 号外3件あり,欠番あり			近江絹絲紡績労働組合情報宣伝部 (別記;近江絹絲紡績労働組合教育宣伝部)	1955.5,4-1961.5,22
C495-C513	雑誌	熔岩　19件	20号-68号 欠号あり			熔岩詩人集団(別記;熔岩詩人集団新編集部)	1954.7.31-1962..4
C514	文書	御挨拶				全国繊維産業労働組合同盟	1954.7
C515	文書	近江絹糸企業危機の経過と実情				全国繊維産業労働組合同盟	1957.10
C516	文書	近江絹絲闘争対策に関する方針:十月十日第一回全繊同盟近江絹絲対策委員会決定				全繊同盟近江絹絲対策委員会	[1957.10]
C517	文書	協定書				近江絹絲紡績株式会社代表　丹波秀伯　全国繊維産業労働組合同盟　代表　滝田実	1958.3.24
C518	文書	確認書				近江絹絲紡績株式会社代表　丹波秀伯　全国繊維産業労働組合同盟　代表　滝田実	1958.3.24
C519	文書	声明書				全国繊維産業労働組合同盟	1958.3.24
C520	新聞	全繊中斗情報:近江絹糸特報	NO.8			全国繊維産業労働組合同盟　中央闘争委員会教宣部	1957.10.11
C521	新聞	全繊中斗情報:近江絹糸特報	NO.9			全国繊維産業労働組合同盟　中央闘争委員会教宣部	1957.10.12
C522	新聞	全繊中斗情報:近絹争議特報	NO.34			全国繊維産業労働組合同盟　中央闘争委員会教宣部	1958.3.25
C523	文書	資料:反本部派の動きと彼等の目的を見究め(ハッキリ)て見よう[1] 反本部共派と会社の共斗態勢と彼等と会社のつながり[2]	NO.1.2			全繊同盟近絹対策本部	
C524	文書	資料:反本部派の情勢分析の間違いをよく知り本部の方針をよく知ろう	NO.3			全繊同盟近絹対策本部	
C525	文書	資料:反本部派の陰謀を粉砕して解決へ更に一歩を進めよう	NO.5			全繊同盟近絹対策本部	
C526	文書	資料:反本部派の陰謀を粉砕して解決へ更に一歩を進めよう	NO.6			全繊同盟近江絹糸対策委員会	
C527	新聞	統一委員会情報	NO.15			全国繊維産業労働組合同盟近江絹糸労働組合統一委員会	1958.7.18
C528	文書	近江絹絲彦根工場従業員各位				近江絹絲納入業者有志一同	
C529	冊子	[近江工業定昇給案等]					
C530	雑誌	らくがき	Vol.1			阪本紡績労仂組合	1961.6.15
C531-C537	雑誌	週刊船場合労ニュース(別記:船場合労ニュース) 7件	1号-15号,1-9号は合冊			船場地域合同労働組合(別記::5501分会,5502分会)	1955.3.231-1965..8.19
C538	新聞	毎日新聞					1974.12.19
C539	図書	トランペット的な工場(紡績)詩論：湖東の繊維工場における詩運動の歴史と教訓		飯野大作[著]			1961.5.25
C540	冊子	[タイトルなし]					[1960]
D517	メモ	[職場新聞のリスト]		[辻保治著]			

注

1） http://shaunkyo.jp/oralhistory/ で公開されている。オーラルヒストリーの映像化については、梅崎（2016）を参照。

参考文献

上野輝将（2009）『近江絹糸人権争議の研究―戦後民主主義と社会運動』部落解放研究所.

梅崎修（2016）「労働史オーラルヒストリー・アーカイブの試み―映像化の取り組みと資料の利用可能性を中心に―」『社会政策』第 7 巻 3 号 , pp.102-112.

梅崎修・島西智輝・南雲智映・谷合佳代子・下久保恵子（2015）「辻保治コレクション一覧―近江絹糸人権争議資料―」『生涯学習とキャリアデザイン』第 12 巻 2 号 , pp.131-142.

島西智輝・梅崎修・下久保恵子・谷合佳代子・南雲智映（2014）「大阪社会運動協会所蔵の近江絹糸人権争議資料―辻コレクションについて―」『大原社会問題研究所雑誌』第 668 号 , pp.63-74.

島西智輝・下久保恵子・谷合佳代子・梅崎修・南雲智映（2014）「1950 年代日本の労働運動における文化活動と職場闘争―人権争議前後の近江絹糸労働組合の事例―」『香川大学経済論叢』第 87 巻 1-2 号 , pp.77-102.